







# 女川原子力発電所2号炉 説明スケジュール（耐津波関係）

別紙2

平成30年4月12日  
東北電力株式会社

標準状況 (%) <sup>※1</sup>	平成29年																														平成30年																														備考
	10月					11月					12月					1月					2月					3月					4月					5月					6月					7月															
	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	12	19	26	5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	25	2	9	16	23	30																	
耐津波設計方針(第5.40条)																																																													
① 基準適合(共通)																																																													
Ⅰ. はじめに	90%																																																												
Ⅱ. 耐津波設計方針について																																																													
1 基本事項																																																													
1 津波防護対象の選定	90%																																																												
2 敷地及び敷地周辺における地形及び施設の配置等	90%																																																												
3 基準津波による敷地周辺の遡上・浸水域	70%																																																												
4 入力津波の設定	70%																																																												
5 水位変動・地盤変動の評価	90%																																																												
6 設計または評価に用いる入力津波	70%																																																												
2 設計基準対象施設の津波防護方針																																																													
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																																																												
2 敷地への浸水防止(外郭防護1)	80%																																																												
3 雨水による重要な安全機能への影響防止(外郭防護2)	80%																																																												
4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)	70%																																																												
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																																																												
6 津波監視	95%																																																												
7 津波影響軽減施設	70%																																																												
3 重大事故等対処施設の津波防護方針																																																													
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																																																												
2 敷地への浸水防止(外郭防護1)	70%																																																												
3 雨水による重要な安全機能への影響防止(外郭防護2)	70%																																																												
4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)	70%																																																												
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																																																												
6 津波監視	90%																																																												
4 施設・設備の設計・評価の方針及び条件																																																													
1 津波防護施設の設計	70%																																																												
2 浸水防止設備の設計	80%																																																												
3 津波監視設備の設計	95%																																																												
4 施設・設備等の設計・評価に係る検討事項	80%																																																												
② 論点「防潮堤の構造成立性」																																																													
1 防潮堤の構造成立性																																																													
1 設計方針	90%																																																												
2 構造成立性	70%																																																												
③ 論点「取放水路からの流入防止」																																																													
1 取放水路からの流入防止																																																													
1 設計方針	80%																																																												
2 構造成立性	70%																																																												

【凡例】

- : 審査会を実施中の項目
- : これまで審査会を実施していない項目
- : クリティカルパスとなる項目
- ☆ : 審査会希望時期
- ▼ : 追前資料提出時期

※1 実施中の評価、先行プラント審査の反映量の程度に応じて設定